

“小さな群れよ、恐れるな。あなたの父はよろこんで神の国をくださる”（ルカ12-23）

カトリック美唄教会 ・ カトリック砂川教会 教会だより

# 小さな群れ

2025年1月  
2024年12月29日発行  
主任司祭 ナルチゾ・カヴァッツォラ

ホームページ <https://caterina.sakura.ne.jp>



主のご降誕にローマ聖ペトロ大聖堂の聖なる扉が開かれ、「希望は欺かない」というテーマでの聖年が開かれました。

2025年1月1日には聖マリア大聖堂の扉が開かれ、  
25日には聖パウロ大聖堂の扉が開かれます。



この1年教会において、いろいろの意味であらたな扉が開く時となります。

2025年、この意味ある新しい年を感謝の祭儀で始めることは、とても意義深いことです。



教皇が語られるように、この1年希望を抱きながら過ごさせていただけたらと願います。主の恵みによった希望は欺くことはないからです。希望と喜びのうちに、この1年を生きることができるよう、共に祈り合いましょう。

また1日は世界平和の日。この新しい年、一人ひとりが平和を求め、祈り、平和のために小さな1歩を踏み出す年となりますように。

教皇は、「希望の最初のしるしは、世界の平和と言いうるものです。世界は今また、戦争という惨劇に沈んでいます。……聖年は、『平和を実現する人々は、……神の子と呼ばれる』ということのを思い起こさせるはずです」と言っておられます。諦めることなく、忍耐をもって平和を求めていきましょう。

主の公現、主の洗礼を祝った後、典礼は年間に入ります。年間には、キリストの神秘全体を追憶します。日々の典礼を通して、神のことばに照らされて生きる日々としてはいかがでしょうか。そのためにも教会カレンダーを活用し、毎日を豊かなものとしてください。

(参考 Laudate)

# 砂川教会 お知らせ

砂川市東5条南3丁目3-1 TEL 0125-52-4617 FAX 0125-52-4618

## 1月の主な典礼・ミサ時刻

日	曜	典礼暦	担当
1	水	神の母聖マリア P. 9 新年を祝う	9:00 ミサ 先読み：高塚 第1:本田 第2:間野 答唱詩篇：多田・野呂 オルガン：能村
5	日	主の公現 当教会出身聖職者、修道者のために祈る日 P.4 平和を願う P.10 ご公現の祈り	9:00 ミサ 先読み：多田 第1:安藤 第2:久保 答唱詩篇：間野・木下 オルガン：能村
12	日	主の洗礼 司祭と召出しを求めるために祈る日	9:00 ミサ 先読み：高塚 第1:西川 第2:木下 答唱詩篇：三上夫妻 オルガン：能村
19	日	年間第2主日 病者と洗礼志願者のために祈る日	9:00 ミサ 先読み：多田 第1:野呂 第2:本田 答唱詩篇：間野・安藤 オルガン：能村
26	日	年間第3主日 教会から離れた信徒のために祈る日	9:00 ミサ 先読み：高塚 第1:間野 第2:安藤 答唱詩篇：多田・木下 オルガン：能村
◆平日のミサ 月曜日～金曜日 17:00 土曜日 10:00			

### ◆今月の霊名記念日の方 … おめでとうございます（敬称略）

17 日	聖アントニオ修道院長	多田博樹
21 日	聖マリアアグネスおとめ殉教者	武内恵美子

### ◆お知らせ

- ・12日(日)は、クリスマス飾り 片付け
- ・20日(月)は、初代主任司祭 ヤヌワリオ神父様が亡くなって23年になります。
- ・29日(水)は、七代主任司祭 ローター・ポレンパ神父様が亡くなって7年になります。
- ・毎週水曜日 10:00～ 聖書に親しむ会を実施しています。
- ・新年会は、未定です。

### ◆幼稚園行事

21日(火)	始業式
23日(木)	お餅つき
29日(水)	誕生会
30日(木)	地震避難訓練

砂川 花当番	
4日(土)	高塚
11日(土)	西川
18日(土)	木下
25日(土)	安藤





# 美唄教会 2025年 1月

## 主日ミサ・平日のミサ予定

美唄市東2条南3丁目2-10 TEL&FAX 0126-63-2434

美唄教会 小さな群れ  
通巻No.332  
2025年1月  
2024年12月29日発行

### ・主日ミサ 朝の祈り 「 平和を求める祈り 」

日	曜	ミサ		各種勉強会	会議・その他事項
		主日・祭日	時間		
1	水	神の母聖マリア	午前11:00		世界平和の日
3	金	初金曜日	ミサはお休み		
5	日	主の公現	午前11:00		
10	金		午前10:30	聖書に親しむ(ミサ後)	
12	日	主の洗礼	午前11:00		ツリー・馬小屋の片付け作業 ミサ後 運営委員会
17	金		午前10:30	聖書に親しむ(ミサ後)	
19	日	年間 第2主日	午前11:00		
24	金		午前10:30	聖書に親しむ(ミサ後)	
26	日	年間 第3主日	午前11:00		世界子ども助け合いの日
30	金		午前10:30	聖書に親しむ(ミサ後)	

《 平日のミサ 》 金曜日のみ 午前10:30 10・17・24・30日です  
《 聖書に親しむ 》 平日のミサ後、旧約聖書に親しんでみませんか。

霊名の祝日（敬省略）	清掃当番
1日 神の母聖マリア 河野 智子	【第2週】 東 【第4週】 ウッケッドウ恵美
21日 アグネス 板垣 春江 ・ 東 可奈子	花当番
	大城

### 【お知らせ】

- ◎ 宣教地召命促進・特別献金（12/1）は、9,000円でした。
- ◎ 1月12日 ミサ後、聖堂内のツリーと馬小屋の片付けを行います。
- ◎ 12月～3月までの第3水曜日の「ロザリオの祈り」はお休みになります。
- ◎ 幼稚園行事 15日(水) 3学期始業日  
28日(火) 誕生会（聖堂使用）

# 昭和の時代（1926～1989） ―回顧録―

砂川教会 西川 薫



今年、昭和元年から数えて100年を迎えます。昭和は64年1月で終わり、平成に引き継がれましたが、昭和について記憶にあるいくつかの思い出を綴ってみました。

私は7歳(小学1年生)の時に終戦(昭和20年)を迎えました。戦時中・戦後の生活は厳しく食糧や衣料品は配給時代あり、学校給食は栄養不足を補うために脱脂粉乳が与えられ又、教科書は戦争に関わる事はすべて黒スミで消されました。しかし数年後には、大和魂も加わり景気も暮らしも徐々に良くなって行きました。

昭和24年には我砂川カトリック教会も献堂され、昨年9月には献堂75周年とナルチゾ神父様の司祭叙階60周年のダイヤモンド祝を迎え感謝のミサを捧げる事が出来ました。



昭和29年9月台風15号(洞爺丸台風)によって、青函連絡船“洞爺丸”が函館を出港してから強風と高波で転覆し1139名が死亡し、遺体は七重浜(函館)に打ち上げられた悲惨な大事故がありました。昭和32～36年、学生時代を仙台で過ごしました。夏・冬休みの帰省に連絡船を利用していましたが、石川さゆりの『津軽海峡冬景色』を聞いた時に、連絡船から見える函館山や駒ヶ岳の景色が今でも懐かしく思い出されます。昭和38年青函

トンネルが開通され昭和63年には鉄道が開業し連絡船は80年の歴史に幕を下ろしました。

昭和36年・37年の2度に渡って大雨のため石狩川が氾濫し砂川の市街地が洪水に見舞われ、職場や我が家も被害を受け、後片付けが大変でした。又、下水道がまだ完備されていなかった為にその後、集団赤痢が発生しさらに混乱を招きました。

昭和50年にはヨーロッパに行ってきた。サンピエトロ寺院見学の際はまだ信者でなかったのに「上の空」でガイドさんの説明を聞いていたのですが、聖ペトロ像の右足を触ると「良い事」があると聞かされ触ってみると皆さんが触るため、すっかり擦り減っていました。その後、或る事情で洗礼を受け、信者になり霊名もペトロと命名して頂きました。御利益があったのですね。又、テレビの泉では泉に背を向けてコインを投げ入れると再びローマを訪れる事が出来ると言われ投げ入れましたが、



これはもう叶いそうも有りません。

昭和64年1月7日昭和天皇崩御、享年87歳でした。従来の天皇誕生日4月29日は現在みどりの日の祝日と変わり昭和の時代は終りを告げました。

振り返れば、辛く苦しい時もありましたが、それ以上に楽しい事も沢山あり懐かしさが心に残る昭和でした。

## ― 私の好きな言葉 ―

「いつでもどこでも祈りましょう。

祈りはあらゆる不自由から心を解放してくれます」